

高等学校 情報科

情報Ⅰ

定期テスト対策

想定問題集

高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）準拠／大学入学共通テスト対応
— 問題編 —

想定問題 13 回分＋巻末ドリルの問題編です。

小問ごとに、左が問題文、右が解答らんになっています。

すべて 100 点満点です。時間を計って解きましょう。

答え合わせは、別冊の「解答・解説編」で行ってください。

目次

■ 範囲別想定問題

- 第1回 情報とメディア／メディアリテラシー
- 第2回 問題解決と知的財産権
- 第3回 個人情報・情報セキュリティ・情報社会の課題
- 第4回 デジタル化の基礎（2進法・情報量）
- 第5回 文字・音・画像・動画のデジタル化と圧縮
- 第6回 コミュニケーションと情報デザイン
- 第7回 コンピュータの構成と論理回路
- 第8回 アルゴリズムとプログラミング
- 第9回 モデル化とシミュレーション／ネットワーク
- 第10回 情報セキュリティの技術／データの活用

■ 総合想定問題

- 第11回 総合想定問題（前半範囲）
- 第12回 総合想定問題（後半範囲）
- 第13回 総合想定問題（全範囲・共通テスト型）

■ 巻末資料

- 巻末資料① 計算スピードドリル 40 問
- 巻末資料② 記述問題対策 15 題
- 巻末資料③ テスト直前チェックリスト

◆ この冊子の使い方

- ・この冊子は、教科書のまとめではなく「テストに出る形」で問う想定問題集です。本冊『情報 I 学習プリント』で覚えたことを、テストの形で確かめるために使ってください。
- ・第 I 部は範囲別の 10 回です。学校のテスト範囲に合う回を選んで解いてください。各回の冒頭に、本冊のどの章にあたるかを書いてあります。
- ・第 II 部は総合 3 回です。第 11 回は前半範囲、第 12 回は後半範囲、第 13 回は全範囲の共通テスト型です。
- ・すべて 100 点満点です。制限時間を計り、時間内に解ききる練習をしてください。目標は 80 点。70 点を下回った回は、本冊の対応する章に必ずもどること。
- ・答えは右の解答らんには書きこみます。（ア）のような空らんには、解答らんの同じ記号の行に書いてください。
- ・解答らんの行数は、答えのおおよその分量に合わせてあります。行が足りないときは欄外に書いてかまいません。

第1回 情報とメディア／メディアリテラシー

〔出題範囲〕 本冊 第1章・第2章 〔制限時間〕 30分 〔配点〕 100点満点

■ 第1問 次の文中の（ ）にあてはまる語を答えよ。〔各3点 計30点〕

(1) 気温をはかって得られた「25.4」という値そのものを（ ア ）という。それに「8月1日の東京の最高気温」という意味づけをしたものが（ イ ）であり、（ イ ）を集めて整理し、判断や行動に使えるようにまとめたものを（ ウ ）という。	ア イ ウ
(2) 情報は、人にわたしても自分の手もとに残る。この性質を（ エ ）という。また、劣化せずに何度でもコピーできる性質を（ オ ）、短い時間で広い範囲に伝わる性質を（ カ ）という。	エ オ カ
(3) 文字・音声・静止画・動画のように情報を表す形式を（ キ ）メディア、紙・電波・光ファイバのように情報を運ぶ手段を（ ク ）メディア、紙・DVD・USB メモリのように情報をたくわえるものを（ ケ ）メディアという。	キ ク ケ
(4) メディアが伝える情報を主体的に読み解き、自分でも適切に発信していく力を（ コ ）という。	コ

■ 第2問 次の各問いに答えよ。〔各4点 計24点〕

問1 次のア～エのうち、「情報」ではなく「データ」にあたるものを一つ選び、記号で答えよ。 ア 今日の降水確率は70%である。 イ 1013, 1008, 1005 という数値の並び。 ウ かさを持って出かけたほうがよい。 エ 気圧が下がると天気はくずれやすい。	
---	--

問2 次の①～④を、社会の変化の古い順に並べかえよ。 ① インターネットが家庭にも広く普及した。 ② 産業革命がおこり、工業が社会の中心になった。 ③ AIやIoTを使って社会の課題を解決する動きが広がった。 ④ 農耕が始まり、食料を計画的に得られるようになった。	
問3 サイバー空間とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させることで、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会を、日本政府は何とよんでいるか。	
問4 家電・自動車・センサなど、あらゆるものがネットワークにつながるしくみを、アルファベット3文字で何というか。	
問5 情報通信技術を使える人と使えない人との間に生じる格差を何というか。	
問6 一度ネット上に出した情報は完全には消せず、あとあとまで残ってしまうことがある。この問題と最も深く関係する情報の特性を、第1問(2)のエ～カから選び、記号で答えよ。	

■ 第3問 メディアリテラシーについて、次の問いに答えよ。〔各4点 計20点〕

問1 情報の送り手が、意図の有無にかかわらず、ものごとのある面だけを強調して伝えてしまうことをカタカナで何というか。	
問2 同じできごとについて複数のメディアの報道を見比べて確かめることを何というか。	
問3 当事者や公的機関が直接発信した、人の手であまり加工されていない情報を何というか。	
問4 自分の考えに合う情報ばかりを集め、合わない情報を軽く見てしまう心のはたらきを何というか。	